

第4回 帛の郷運営推進会議 会議録

園長	次長	係長	主任

令和 3 年 11 月 17 日 (水)	司会	記録
午前 午後 10 時 00 分 ~ 10 時 30 分 まで	馬場主任	馬場主任

<p>【出席者】</p> <p>樋口玲子 大野安榮 小倉百合子 原要助 大橋昇</p> <p>山崎浩志、鈴木辰衛、高岡文月、矢部園長、山田次長、小野係長</p> <p>馬場主任</p>	<p>【欠席者】</p> <p>斎藤正隆 岩村一千八</p>
計 12名	

議題	協議内容・結果
1. 開会あいさつ 矢部園長より	<ul style="list-style-type: none"> <li>新潟県の指針に従い、条件付きではあるが面会制限を緩和している。</li> <li>その条件は陰性証明の提示、アクリル板越しで決められた場所であつ制限時間内での面会である。</li> <li>今後感染者増加があれば、再び面会禁止となる可能性もある。</li> <li>今月下旬に五泉市から里芋5kgが贈呈される予定である。これは2年連続のことである。</li> <li>入居者に振る舞い提供する予定。</li> </ul>
2. 施設概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>先回会議から11/1まで入退所なく概要変更なし。</li> <li>平均介護度4.0 平均年齢90.9歳 待機者合計165名</li> <li>面会制限が緩和され面会数は増加傾向である。</li> </ul>
3. 入居者等の処遇 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>9、10月の園内行事と外出行事から抜粋して、9/13帛の郷秋祭りと9/15敬老会、そして10/28五泉市市展文化展見学を説明した。</li> </ul>
4. 入居者の健康 管理状況	<p>○受診（往診）状況、入院状況</p> <p>延べ人数16件、入院を要した受診3件</p> <p>○現在の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>女性1名入院中、</li> <li>男性1名心不全あり、内服加療も改善なければ看取りの方向へ。</li> <li>男性1名食事量や体力の体かあり。医師、家族と相談予定。</li> </ul>

議 題	協 議 内 容 ・ 結 果
5. 事故・苦情の状況	○新型コロナ関係（9月～10月）
	・ 抗原検査3名（入居者2名、職員1名）いずれも帛の郷で実施
	○インフルエンザ予防接種（10月～実施）
	・ 入居者 終了 職員11月中に終了予定
6. 今後の予定	○事故・苦情等の状況
	・ 事故延べ件数22件、その内行政報告1件（誤薬）
	・ 苦情、相談なし
7. その他（意見交換）	別紙参照
	○立ち上がりセンサーを使用している入居者がセンサーと反対側に足を下し
	座っていたヒヤリハットについて反対側から下りることを不可能にしてはどうか。
	→このセンサーはベッドの片側にのみ設置。反対側は身体拘束の観点から壁付け
	はできず隙間を開けている。そして、両側への設置はできない。センサーには
	数種類あるが、座った時に反応するタイプではなかった。また、各種の台数に
	は制限がある状況である。
	○行政報告した誤薬事故の詳細についての質問あり。
	→配薬は薬局が1週間毎にセットしてある。その時点でセットミスあり。薬局でも
	体制を二重にし対応している。薬局では職員数が少ないことも要因。セット
	された配薬は、施設でも確認をしている。
	○行事におけるさわし柿づくりでの入居者への提供方法について質問あり。
	→入居者の食形態に合わせて食べやすいように柿の状態を変え提供している。
	○11月の実習生受け入れた件に関連しての質問あり。
	→今年度同じ学生を2回受け入れた。1回目は6～8月くらいに約1カ月程であった。
	○施設概要に待機者数の前年比について
	→複数の施設申し込みをされている方や他施設で入居された方も計上している。
	数に大きな変化はない。
	○面会制限下での面会状況の詳細について
	→面会制限下では、スカイプを使用してテレビ面会をした。また、看取り同意の
	ご家族が面会されることが多かった。
	○コロナ感染者数が落ち着いたら五泉小学校の総合学習での福祉を学びことを
	通して、高齢者との交流を深めたい。 (次回開催 令和4年1月予定)